

20. その他の男性生殖器がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん  
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容	
								治療内容	治療実績	医師の専門分野	
1	腎泌尿器外科	9	4	状況 ○ 実績 あり	○ あり	○ なし	泌尿生殖器においては組織型が極めて稀な疾患(脂肪肉腫・筋肉腫・小細胞癌など)にも文献的背景を重視しつつ大学病院でしか行い得ない治療を施している。	泌尿生殖器・発達医学講座 腎泌尿器外科 専門外来 紹介 <a href="http://www.osaka-med.ac.jp/dens/uro/html/special.html">http://www.osaka-med.ac.jp/dens/uro/html/special.html</a> http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2				状況 実績				ア http:// イ http://			
3				状況 実績				ア http:// イ http://			
4				状況 実績				ア http:// イ http://			
5				状況 実績				ア http:// イ http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況  
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

昨年の治療実績ありの疾患名  
 ※平成25年1月1日~12月31日  
 例:陰茎がん  
 脂肪肉腫・筋肉腫・小細胞癌など